



袋井市立三川小学校 学校だより

令和2年5月18日 発行

三川っ子だより

No.3

臨時休業中の御支援 ありがとうございます

4月14日から一ヶ月以上にわたった臨時休業が終わり、学校が再開いたしました。今日は、久しぶりに全校一斉に集い、学校中が子どもたちの元気な声や姿で溢れました。私たち教職員も子どもたちの活力みなぎる様子に元気をもらいました。

臨時休業中は、延期や登校日等の度重なる変更に対して御理解・御対応いただき、誠にありがとうございました。また、家庭学習についてもお力添えいただきありがとうございました。学校では、これまでの家庭学習と今後の授業内容との一貫性を大切に、子どもたち一人一人の学びがつながり、充実したものとなるよう努めてまいります。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだ油断できない状況が続きます。学校では、十分な感染症予防対策をとりながら、子どもたちが安心して登校できるよう配慮してまいります。御家庭の皆様におかれましても、これまで同様、予防に対して御協力いただきますようお願いいたします。

しばらくは、生活リズムが築けない子どももいるかと思えます。また、心的な不調を訴える子どもも表れるのではないかと心配しています。家庭と学校が同じ歩調で、子どもの意識や状況に寄り添いながら、焦らず支援していきたいと考えています。お子様の様子について心配なことがございましたら、どんなことでも結構ですので担任に御連絡ください。

三川の子どもたち一人一人が学校生活に楽しさ・喜びを感じ、「わたし」らしくあゆんでいけるよう、教職員一同、努めてまいります。家庭・地域の皆様のお力添えを、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

校長 神田 明治



※裏面に続きます→

学校再開に向けて

本日より、学校が再開しました。長い臨時休業期間からの学校再開ですので、まずは、学校生活のリズムを取り戻すことができるように支援していきます。

また、まだまだ新型コロナウイルス感染症の拡大が心配される中ですが、以下のことについて心がけながら子どもたちが安心して過ごせるよう配慮していきます。

学校生活について

可能な限り 3 密の状態を避けることを前提に、授業や行事等に取り組んでいきます。

- ◎登校時からマスクの着用を徹底します。
- ◎「家庭生活カード」を使用し、御家庭での検温をチェックし、忘れた場合は、学校で検温した後、教室に入ります。
- ◎教室では、机と机の間を空け(前後左右最大 6 列)で、対面にならないように過ごします。
- ◎教室、廊下等の窓を開け、換気を徹底します。
- ◎各教室に消毒液を配置し、こまめな手指消毒を行います。
- ◎給食の配膳では、給食当番の健康状態、手洗い、消毒の徹底をします。食事中は、グループにならずに、前を向いて食べます。

学習について

臨時休業期間中、家庭と学校再開後の授業をつなぐ学習を考えて取り組んでまいりました。御家庭での御協力ありがとうございました。授業進度や学習の定着状況等を踏まえながら以下のことについて、留意しながら学習を進めていきます。

- ◎授業のグループ活動は極力避け、タブレット等、ICT が有効に活用できるように努めます。
- ◎体育科の授業では、間隔を開けて整列、準備運動等をし、身体接触が伴う活動はなるべく避けて行います。広い空間や屋外など換気が確保されている時は、マスクを外して活動します。
- ◎音楽科の授業では、間隔を開けて並び、前を向いて歌ったり、演奏したりします。
- ◎理科の授業では、実験をするときには、少人数で行うようにします。
- ◎家庭科の授業では、調理実習は 2 学期以降に行うようにしたり、家庭での実践を取り入れたりしていきます。

心身の健康面について

お子さんが普段の様子と違う、不安を訴えている等心配なことがありましたら、担任に御相談ください。また、必要に応じて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの面談も可能ですので御承知ください。

- ◎「コロナウイルスに関連したいじめ」や「職業に関連した差別・偏見」は許しません。正しい対応や考え方を伝えていきます。
- ◎一日でも早く学校生活に慣れるよう、子どもたちのペースに合わせてながら教育活動を行っていきます。

※6 月の下校時刻は次号にてお知らせします。